

今回はより
身近な形で開催

市長と市民が直接
意見交換を行います



これからの市政に対する 皆さんの想いをお伝えください

問 秘書広報情報課 (☎82・3912 / IP ☎88・9083)

ともに市政を考える

市長と市民の意見交換会開催

市では開かれた行政、市民参加型行政の推進に努めています。そのため、市長と市民とが直接意見交換を行う機会として、昨年度に引き続き市長と市民の意見交換会「ともに市政を考える」を開催します。

昨年度は旧4町村で1回ずつの開催でしたが、今年度からは前回いただいたご意見を参考に、まちづくり協議会や複数の自治会合同で行うなど、各集会所や公民館を会場として、できるだけ地域に密着した形で進めていく予定です。

今後、地域課題などを中心に、未来に向けた夢のある意見交換ができるよう計画的に進めていきます。

開催に関しては、秘書広報情報課にお問い合わせください。

地域公共交通の利用を促進

奈良交通(株)乗車券を配布します

問 企画課 (☎82・1362 / IP ☎88・9074)

市では、市内地域公共交通の利用を促進し、路線バスの継続維持を図るため、対象の方に乗車券3000円分(乗車券2000円×15枚分)を配布します。乗車券の枚数に限りがありますので、お早めに申請してください。

【対象者】

宇陀市民の方で、次の方に限る。

(他人への譲渡不可)
・平成31年1月1日の時点で年齢が65歳以上の方

・小学生、中学生、高校生、学生(大学、短期大学、専門学校を含む)の方

・障害者手帳・療育手帳をお持ちの方
・運転免許証を返納された方

※右記を証明するものが必要

【対象路線】 奈良交通の市内路線バス

・桜井菟田野線 ・都祁榛原線
・榛原ネオポリス線 ・大宇陀線
・古市場線 ・榛原東吉野線
・室生線 ・奥宇陀わくわくバス

※宇陀市営有償バスなど(榛原大野線・大宇陀南部線・らくらくバス、ほつとバス錦、宇陀市デマンド型乗合タクシー)でのご利用はできません。

【申し込み】 8月1日(木)～30日(金)の期間内の業務時間中に問へ。

※申請には、年齢確認および学生であることの証明書などが必要です。



うだ産フェスタ 2019 出展者募集！

問 産業企画課 (☎ 82・5874 / IP ☎ 88・9075)

11/30日～12/1日

宇陀市 うだ産フェスタ 検索

場所 宇陀市総合体育館

農産物をはじめ、市内の特産品・名産品など、市内のじまんの品を一堂に集めた、市の一大イベント「うだ産フェスタ 2019」！今年も盛大に開催！



出展者募集！

締切
9/13

市内企業・団体出展者募集！

内容 / 企業・団体の PR や商品・飲食物の販売など

出展料 / 無料 (1 ブース 3.6 m × 3.6 m)

対象 / 市内に本社または支社を有する企業、または市内で活動している団体など

奈良あったかもんグルメ 宇陀予選 出展者募集！

内容 / 宇陀市に関連した名称を付けたあったかいもの全般 (例 / 鍋料理、粕汁、ポトフなど)

出展料 / 無料 (1 ブース 3.6 m × 3.6 m)

対象 / 市内に本社または支社を有する企業、または市内で活動している団体など

出展条件 /

- ・準備から調理、呼び込みまでチームで行う
- ・賞は、特別審査員の審査および購入者の投票により決定 (受賞者には賞品あり)
- ・提供料理は、1 種類としてできる限り地域の食材を利用
- ・来年 1 月開催予定の「あったかもんグルメ」へは、入賞者と調整の上、出展者を決定
- ・店舗で使用するガスなどの熱源、調理機材は出展者で準備 (電気は主催者で用意)



フリーマーケット出店者募集！

締切
9/30

出店料 / 2 日間 2,000 円

(1 ブース 2.5 m × 3 m)

出店禁止品 / 食品・飲料・生き物・コピー商品・風俗関係・当てもの・市が不適切と認めたもの

募集数 / 120 (申込者 1 人につき 2 ブースまで)

申し込み / 問 宇陀商工会

(☎ 82・2211 / FAX 82・6547)

Topics 1



■ 公開発表会を行いました！

宇陀サテライト（旧伊那佐文化センター）にて、事業発表会＆公開講座を行いました！伊那佐地区をはじめ県内外から、約 50 人の方々にご参加いただきました。

奥大和で、食と農をテーマになりわい作りに挑戦している起業志望メンバーが、3つのテーマ（ジュラート・はちみつ・馬）についてワークショップ形式で自分の事業を直接発表しました。この機会を通し、様々な人とのつながりが生まれ、助言や提案をいただくことができました。双方にとっての距離が近い会になったこと、本当に嬉しく思います。

Topics 2



■ オープンラボを開催中！

毎月 1 回、メンバー全員が集まって、起業に向けての進捗共有や先輩方に話をきく勉強会を実施しています。

この度、室生下田口でお店をオープンされている先輩起業家ガレット「Méli-Mélo」さんのお店で、シャボールご夫妻に起業までの道のりや宇陀との出会いなどをインタビューさせていただきました。心地よい空間と、ご夫妻のお人柄で終始なごやかでありながら有意義な時間になりました。

Topics 3

宇陀市仕事づくり推進隊新メンバーが就任！

川原菜緒さん ▶

【プロジェクト】

里山の暮らしをつなぐ宿

宇陀のものづくりや、伝統を守っている方々を応援できる宿を作ります



◀ 松岡志帆さん

【プロジェクト】

やさしいパン

地域の方と一緒に野菜やお米を育てながら、皆が美味しく食べられるパンを作ります



小林弥生です
大阪から
来ました♪

都市部で宇陀市と
薬草のPRに取り
組んでいます♪

「奈良で暮らしたい」という夢が叶ってとっても嬉しいです。

ご縁あっていただいたこの機会や環境を生かし、宇陀市での生活を楽しみながら、薬草の可能性を追求していきます。

皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。



市では、「薬草を活用したまちづくり」を地域住民や関係団体、生産者と連携して進めるため、主に都市地方から宇陀市に移住することを条件に、薬草を活用した地域おこしを主担当に取り組む隊員を募集してきました。

選考の結果、次の方に 7 月 1 日から勤務していただくことになりました。

これから薬草のまちづくりをテーマに市内での起業に向けて、様々な活動に従事していただきます。

問 産業企画課
(☎ 82・5874 / IP ☎ 88・9075)

薬草のまちづくりを目指して
地域おこし協力隊員
を任命

災害に負けないまちづくりに向け連携

災害に備え支援活動協定を締結

関 危機管理課 (☎ 82・1304 / IP ☎ 88・9070)

7月10日、市は独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所(室生ダム)と、植平工業株式会社(大宇陀大東)とそれぞれ災害時における支援活動協定を締結しました。

木津川ダム総合管理所とは、室生ダム管理所が所有しているスピーカーやサイレンなどの「放流警報設備」

を活用した市の災害情報の伝達について、続いて植平工業とは、災害時に同社の工場を避難所また敷地の空きスペースを災害復旧の拠点として活用することの協定を締結しました。

締結式において、同管理所 佐々原所長からは「住民の安全を守るためには情報発信は重要。ぜひ積極的

に活用いただきたい」、また同社 植平社長からは「少しでも地域へ貢献できれば。宇陀にこの会社があつて良かった。と思われるような企業活動を進めていきたい」とあいさつをいただきました。また高見市長からは「市民の安心安全のために、関係機関、また民間の方々と積極的に連携していきたい。これからもご支援をお願いします」と感謝を伝えました。

に活用いただきたい」、また同社 植平社長からは「少しでも地域へ貢献できれば。宇陀にこの会社があつて良かった。と思われるような企業活動を進めていきたい」とあいさつをいただきました。また高見市長からは「市民の安心安全のために、関係機関、また民間の方々と積極的に連携していきたい。これからもご支援をお願いします」と感謝を伝えました。



▲木津川ダム総合管理所とは「豪雨等災害情報の提供に関する協定」(写真上段)を、植平工業(株)とは「災害時における災害復旧用オープンスペースに関する協定」「災害時における緊急避難所としての使用に関する協定」(写真下段)をそれぞれ締結



Kirari UDA-Bito

禅とは心の洗濯

蓮昇寺住職 関 正胤さん (榛原池上)



室

町時代から続く禅寺で住職をさせていたでいます。このお寺は師匠である亡父から引き継いだもので、私も子どもの頃からここで育ってきたので、誰から強いられたわけでもなく、ごく自然な流れで仏門に入りました。

普段からお寺では坐禅会や写経会を開くほか、京都宇治にある研修施設でも指導を行っており、禅の教えを通して民間企業や学生さん達に対して様々な研修を行わせてもらっています。

禅といえば、物々しく思われがちですが、これは瞑想や作法を通して、心の安定を図り、また自分自身の内面を見つめ直す、いわば心身両面のメンテナンスだと思っています。

また、坐禅という機会を「自分で何かを見つめる場」として捉え、自身を俯瞰で見ること、で、「自ら考え、自ら動く」という修養の場とっていただけたら

人

が来てこそお寺は輝きます。古来より、お寺はいろんな面で人々が集う場でした。これからも当山はそうでありたいと思いますし、また禅寺として、禅だからこそできる社会との関わりについて、取り組んでいければと考えています。

毎年七月に海外留学生の坐禅体験を受け入れ、異文化交流のお手伝いもさせていただいています。様々な交流の中で宇陀市だけでなく、禅についても関心を深めていただいているように思います。私自身が学ぶことも多くありますし、このような縁が繋がればうれしいですね。今は、自分自身ができることをめいめいがんばります。



▲毎週金曜日に坐禅会、毎月1回写経会を行っています。一度お越しください。

特集

市政トピックス

うだだから

まちのわだい

みんなで子育て

病院・ウエルネス

お知らせ

掲示板

うだちゃん